

2024年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
330612137	学泉アカデミーD (アート&デザイン) Potential Studies D (Art & Design)	その他		専門	1	選択	1後期
科目の概要							
この授業は、保育士・幼稚園教諭・小学校教諭を目指す学生の人間力を向上させるために位置付けられた科目群のひとつである。(DP1) この授業は、主体性と創造性を高めることを主目的として、主に発想力を鍛えるプログラムで構成された総合的な造形能力を涵養することを目的に課題制作を行う。表現伝達のための工夫やより広い造形知識を学び、表現することの面白さや魅力について理解していく。またそれらを発展させて、日常にあるものを用いた制作によって造形感覚を磨き、表現全般の意義を理解する。(DP2)							
学修内容				到達目標			
① 子どもの遊びを豊かにし展開するために必要な知識を獲得する ② 色々な日常的な素材について、制作を通して活用方法および制作の技術を修得する ③ 子どもの発達と造形表現の関係を理解し、問題を解決しながら活用する				① 子どもの遊びを豊かにし展開するために必要な知識を獲得することができる ② 色々な日常的な素材について、制作を通して活用方法および制作の技術を修得しながら、子どもを指導する状況を想定し、面白さを伝えることができる ③ 子どもの発達と造形表現の関係を理解し、発展的に活用しながら問題を解決することができる			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例					
前に踏み出す力	主体性	課題の意図を理解し、積極的に制作をすることができる。					
	働きかけ力						
	実行力	制作説明において、重要なことをメモに残すことができる。					
考え抜く力	課題発見力	制作手順においてわからないことを自己判断で遂行せず、質問をすることができる。					
	計画力						
	創造力	クラスメイトの作品や参考作品を見て、オリジナルのための工夫をすることができる。					
チームで働く力	発信力	自分の作品のポイントを理解し、それを発表することができる。					
	傾聴力	子どもの発達と造形の関係を理解するために、注視して説明を聞くことができる。					
	柔軟性						
	状況把握力						
	規律性	提出期限を守り、制作後の片付けをしっかりとすることができる。					
	ストレスコントロール力						
テキスト及び参考文献							
テキストは使用しない。毎回の授業でプリントを配布する。							
他科目との関連、資格との関連							
「学泉アカデミーD (アート&デザイン)」は、学科専門科目群のライフ開拓領域に配置されており、保育士や幼稚園教諭、小学校教諭としてふさわしい人間力を育成する科目である。人間力育成という観点で、他の学泉アカデミーとの系統的な関連がある科目である。 また、資格取得には関連しない。							
学修上の助言				受講生とのルール			
身の回りのいろいろな素材で作る「子どもが遊べる工作」に対し、積極的に興味を持ち、「子どもの遊びの意義」について関心を持つことが重要です。また授業で毎回配布されるプリントは将来見直すことができるように、ファイルなどを用意して一括して整理するようにしてください。				授業開始後の無断入室は禁止です。 楽しく制作することは良いですが、私語が甚だしい場合は退室してもらったこともありますので、制作に集中してください。 スマートフォンなどの画像を参考として使用する場合、必ず事前に許可を得るようにしてください。			

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント	
学修成果	学期末試験 筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①		
			②		
			③		
	小テスト	0	①		
			②		
			③		
	レポート	0	①		
			②		
③					
平常評価 成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	90	①	✓	知識・技能の獲得(50%)：子どもの指導という観点で、自分なりの考えを獲得する。 知識・技能の活用(30%)：見本通りに作るのではなく、独自性を作品に込めて活用することができる。 課題の解決(20%)：課題の構成を理解し、それを応用・解決して発表できる。 上記を踏まえた上で、完成度に応じて評価する。 70点 完成度が高く、作品に工夫が見られる。 50点 完成はしているが、作品に工夫が見られない。 30点 作品の完成度が低い。	
		②	✓		
		③	✓		
学修行動 社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	(主体性) 制作に対し、積極的に取り組める。 (実行力) 制作説明において、重要事項をメモすることができる。 (課題発見力) 制作においてわからないことは質問できる。 (創造力) オリジナリティーを発揮させた作品に仕上げることができる。 (発信力) 自分の意見のポイントをまとめたうえで発表できる。 (傾聴力) 作品課題のねらいや意図を正確に理解できる。 (規律性) 提出期限を守り、制作後の道具の返却、教室の清掃ができる。	
		②	✓		
		③	✓		
総合評価割合		100			

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>①作品の構成を理解した上で、自分独自のアイデアを盛り込み、完成度の高い作品を作ることができる。</p> <p>②発表において、自分のアイデアを伝わりやすく述べるができる。</p> <p>③子どもの指導という観点を持って制作できる。</p> <p>※上記3点を十分に発揮した場合レベルA(優)評価とし、さらに優れたものはレベルS(秀)評価とする。</p>	<p>上段のA評価ほどの到達がないとしても、自分なりに精一杯頑張って制作し、発表することができた場合、レベルB(良)評価とする。</p> <p>そして、授業および発表に対して消極的であり、能力を獲得する意識が低いと思われる場合はレベルC(可)評価とする。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	<新しい意識> 目隠して学内を歩き、 五感が研ぎ澄まされる 体験をする。 子どもの発達に合わせ たインターネット情報 を知る。	講義 演習 (ペアワーク)	新しい意識や感性につ いて、レポートを書く ことができる。	(予習) 学泉ノートを 熟読する。 (復習) 体験したこと を文章でまとめる。	90	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力
2	<常識外し1> 奥行きなどを上手く 使って、写真技法で、 ありえない状態を作 る。 (ICT技術に触れる) 子どもの発達に合わせ たインターネット情報 を知る。	演習	コンセプトが伝わる作 品を作ることができる。 (アイデアメモと作品 の提出)	(予習) 立体構成とい う言葉からイメージで きるものを記述する。 (復習) 作品を完成さ せる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性
3	<常識外し2> デジカメで連続写真を 作成し、ありえない動 きを作る。 (ICT技術に触れる) 子どもの発達に合わせ たインターネット情報 を知る。	演習	ありえない動きを生み 出すことができる。 (アイデアメモと作品 の提出)	(予習) パラパラマン ガの理論をリサーチす る。 (復習) 作品を完成さ せる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性
4	<デジアニ鑑賞会> 前回の授業で制作した アニメーションを鑑賞 してディスカッション をする。 子どもの発達に合わせ たインターネット情報 を知る。	講義 (グループワー ク)	デジタルアニメを鑑賞 し、自分なりの評価を することができる。 (評価シートの提出)	(予習) 発表のための 準備を行う。 (復習) 他者の発表に ついてのコメントシー トを作成する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性
5	<場所性の表現1> ダンボールで吹き出し を作り、場に合った設 置をすることで、場に 意味を生み出すことを 学ぶ。 子どもの発達に合わせ たインターネット情報 を知る。	演習	場所と吹き出しのセリ フとがマッチしている 作品を作ることができる。 (アイデア提出)	(予習) セリフと吹き 出しの形状の関係につ いてリサーチする。 (復習) 作品を完成さ せ、撮影して提出す る。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性
6	<場所性の表現2> ダンボールで吹き出し を作り、場に合った設 置をすることで、場に 意味を生み出すことを 学ぶ。 子どもの発達に合わせ たインターネット情報 を知る。	演習	場所と吹き出しのセリ フとがマッチしている 作品を作ることができる。 (作品提出)	(予習) 文字フォント について検討する。 (復習) 作品を完成さ せ、撮影して提出す る。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性
7	<そっくりアート1> 紙粘土でモデルと全く 同じものを制作する。 (翌週までに乾燥させ る) 子どもの発達に合わせ たインターネット情報 を知る。	演習	モデルに似た作品を作 ることができる。 (アイデアメモと作品 の提出)	(予習) 題材となる素 材を探す。 (復習) 成型を完了ま で追求する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性
8	<そっくりアート2> 紙粘土で作ったものを 絵具でそっくりに着色 をする。 子どもの発達に合わせ たインターネット情報 を知る。	演習	前回の造形の上に着彩 することができる。 (アイデアメモと作品 の提出)	(予習) 乾燥状態を確 認し、色について考察 する。 (復習) 作品を完成さ せ、撮影して提出す る。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	<とびだす絵本1> とびだす絵本の横切り込み構造を学ぶ。 子どもの発達に合わせたインターネット情報を知る。	演習	とびだすカードの構造を理解し、作品を完成させることができる。 (アイデアメモと作品の提出)	(予習) 飛び出す絵本の仕組みを調査する。 (復習) 作品を完成させて保管する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性
10	<とびだす絵本2> とびだす絵本の縦切り込み構造を学ぶ。 子どもの発達に合わせたインターネット情報を知る。	演習	とびだすカードの構造を理解し、作品を完成させることができる。 (アイデアメモと作品の提出)	(予習) 飛び出す絵本の仕組みを調査する。 (復習) 作品を完成させて保管する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性
11	<とびだす絵本3> とびだす絵本の複合構造を学ぶ。 子どもの発達に合わせたインターネット情報を知る。	演習	とびだすカードの構造を理解し、作品を完成させることができる。 (アイデアメモと作品の提出)	(予習) 飛び出す絵本の仕組みを調査する。 (復習) 作品を完成させて保管する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性
12	<とびだす絵本4> 1～3の知識から、とびだす絵本の複合構造を学ぶ。 子どもの発達に合わせたインターネット情報を知る。	演習	とびだすカードの構造を理解し、作品を完成させることができる。 (アイデアメモと作品の提出)	(予習) 飛び出す絵本の仕組みを調査する。 (復習) 作品を完成させて保管する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性
13	<とびだす絵本5> 1～3の知識から、とびだす絵本の複合構造を学ぶ。 子どもの発達に合わせたインターネット情報を知る。	演習	課題に沿って作品を完成させることができる。 (アイデアメモと作品の提出)	(予習) 飛び出す絵本の仕組みを調査する。 (復習) 作品を完成させて保管する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性
14	<とびだす絵本6> これまで作成したページを製本する。 子どもの発達に合わせたインターネット情報を知る。	演習	製本を完成させることができる。 (アイデアメモと作品の提出)	(予習) 製本の材料を用意する。 (復習) 作品を完成させて提出する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性
15	<オンデマンドでのキャラクター制作> オンデマンドの動画を視聴しながら、制作方法を学び、自分なりの動物を作成する。	講義 演習	動物のキャラクターを作成することができる。 (制作物の写真をclassroomへ提出)	(予習) 色画用紙を使った動物の制作について調べる。 (復習) 自身の作成したキャラクターを使った物語を考える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力